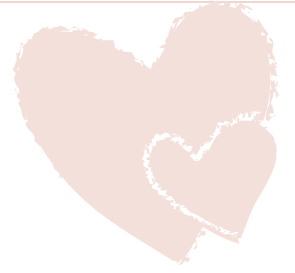


# 基本 計画



## 5

## 子育て支援

### 現状と課題

少子高齢化や核家族化、共働き世帯の増加等により、子どもを取り巻く環境が急速に変化しつつあります。

本村では、児童館保育所での多様な保育ニーズ※1に対応するため、保育施設の適切な運営及び研修等への参加を通じた保育士の資質向上に取り組んでいます。また、少子化対策や子育てにかかる経済的負担を軽減するため、すこやか祝金の交付や中学生までの医療費無料化の実施、ひとり親家庭への支援に取り組んでおり、村内における子育て支援に貢献しています。

今後も人口減少や少子高齢化が見込まれる中で、安心して子育てできる環境は、定住化や後継者対策、村の活性化を図る上でも重要なものです。そのため、子育て支援を単なる福祉としてだけでなく、本村の将来につながる重要な取り組みとして、村全体で進めていくことが求められます。

このようなことから、今後は次世代育成支援「椎葉村行動計画」に基づき、地域における子育て支援や子どもの健全育成、子育てと仕事の両立支援等により、より一層安心して子どもを産み育てることができる環境をつくっていくことが必要です。

### 基本方針

次世代育成支援「椎葉村行動計画」に基づき、子育てを村全体で支え、安心して子どもを産み育てることができる環境をつくります。

### 施策の体系

#### 子育て支援

- 1 地域における子育て支援の充実
- 2 健やかに子どもを産み育てることのできる環境づくり
- 3 子育てと仕事の両立支援

※1 ニーズ:必要。要求。需要。

## 施 策

### ① 地域における子育て支援の充実

- 地域において子どもや子育て家庭を見守り、交流を図るとともに、村民全体で子育てを支援していくという気運づくりに努めます。
- 身近な相談支援体制や情報提供体制の充実により、子育て家庭の負担感や不安感の軽減を図ります。

### ② 健やかに子どもを産み育てることのできる環境づくり

- 子どもや母親の健康の確保及び増進を図るため、関係機関との連携を図り、地域における母子保健施策等の充実を図ります。
- 子育てにかかる経済的負担の軽減や、良質な住宅の確保及び安全な道路交通環境の整備等により、安心して子どもを産み育てることができる環境づくりに努めます。

### ③ 子育てと仕事の両立支援

- ニーズに対応した保育サービスの充実を図ります。
- 育児休業制度の普及や相談体制及び各種助成制度の利用促進を図り、子育てと仕事の両立支援に努めます。



■向山児童館



■すくすく子育て学級